

令和7年8月27日
北九州市教育委員会

報道機関各位

校外施設を活用した水泳授業

水の中でも、冷静に行動できる力を！ ～ 着衣泳の学習を大学プールで行います ～

「着衣泳」とは、日常的に着ている衣服を着たまま、泳ぐことです。

衣服を着て泳ぐと、水を吸った衣服は重くなり、まとわりつくので手足がうまく動かず、普段、泳ぎが得意な人でも思うように泳げなくなります。

そんなときに覚えておきたいのが「着衣泳」です。

この授業では、水難や水害などで、着衣のまま水に落ちてしまったときの対処法を学び、自分の生命を守る力をつけることを目的にしています。今回、大学のプールを活用し、専門的な知識を持った講師の指導で、万が一の場合に、身近な物を使用して水に浮くためのコツや泳ぎ方を学びます。

子どもたちが実際に「着衣泳」を体験できる、貴重な授業です。

是非、取材をしていただきますよう、よろしくお願いします。

◆ 日 時

令和7年9月1日（月） 9：30～10：30

◆ 場 所

九州共立大学 プール（北九州市八幡西区自由ヶ丘1番8号）

◆ 実施対象

北九州市立本城中学校 1年生

◆ 講 師

九州共立大学スポーツ学部 森 誠護 教授

◆ 留意事項

取材先中学校との調整が必要のため、取材を希望する場合は、

8月29日（金）14時までに、教育委員会学校教育課担当へご連絡ください。

【問い合わせ先】

教育委員会学校教育課

担当：（課長）武藤、（指導主事）瀧口・坪井

電話：093-582-2368